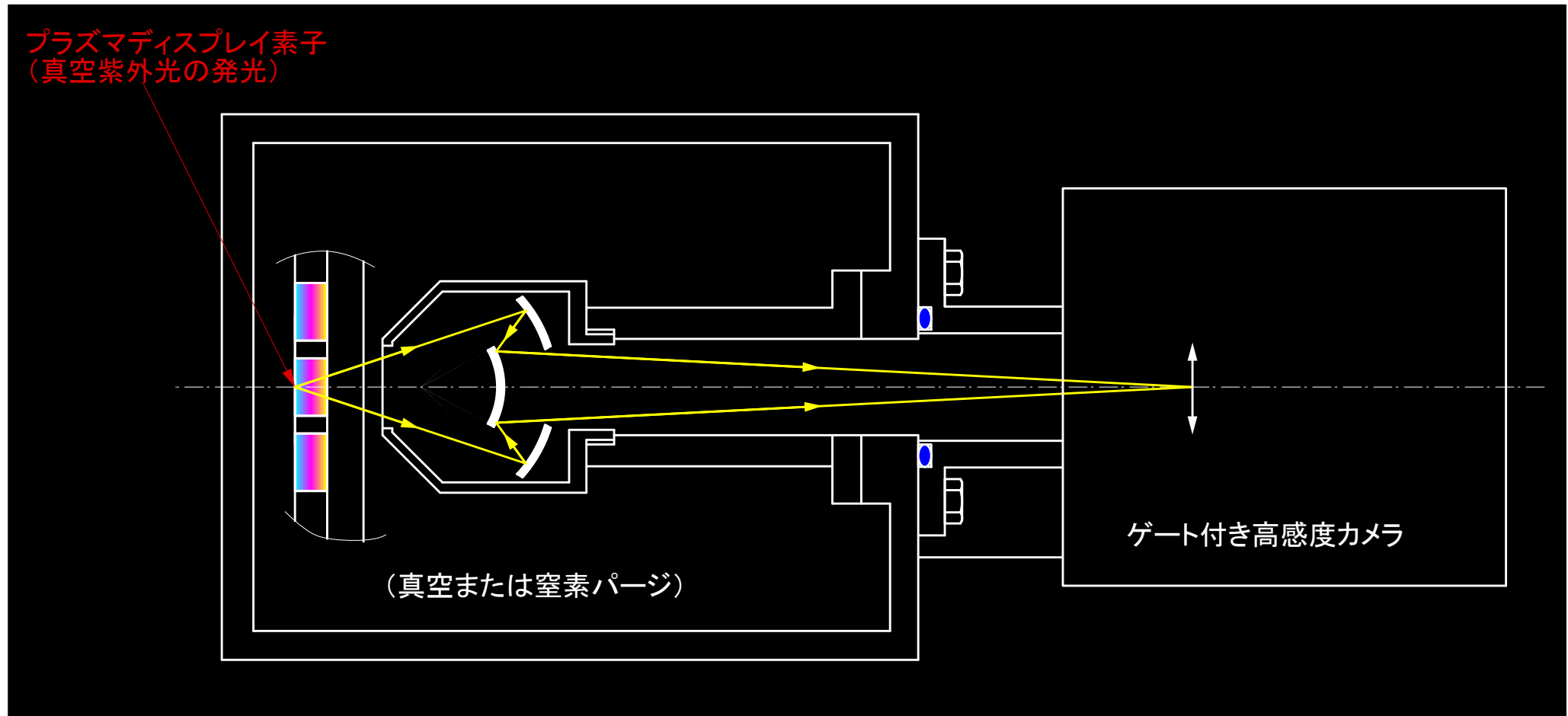
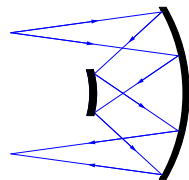


## <真空紫外シュバルトシルド光学系（純反射光学系）>

- 特徴・球面鏡2枚で構成された純反射光学系。顕微鏡対物レンズとして市販もされている。
- ・色収差は原理的に発生しないし、ミラー面のコーティングを種々選択すれば、真空紫外（200nm以下の光）～遠赤外光まで像位置が変化すること無く使用できる。
- ・本光学系例では、「プラズマディスプレイ」の原発光波長である「147nm」の光を集め、例えば10倍の顕微鏡対物レンズとして使用できる。



●改良のため、予告なく仕様を変更する場合がございますのでご了承ください。



株式会社 オプトメカ エンジニアリング

〒434-0015 静岡県浜松市浜北区於呂3923-10

TEL/FAX: 053-583-0682

Eメール: [optomecha\\_engin@star.tnc.ne.jp](mailto:optomecha_engin@star.tnc.ne.jp)